

化学療法を受けられる乳がんの患者さんへ 化学療法に伴う脱毛を抑制する 『頭皮冷却療法』のご案内

頭皮冷却療法は公的医療保険が適用されない自由診療です。



頭皮冷却療法の目的と効果

化学療法（抗がん剤治療）の副作用の一つに脱毛があります。脱毛の程度を50%未満をグレード1、50%から100%の脱毛をグレード2と定義し、通常の抗がん剤治療ではすべての患者さんがグレード2になると言われています（野水ら、癌と化学療法、50（3）321-325、2023）。頭皮冷却療法は、抗がん剤治療中の頭皮を冷却し血流を低下させることで、毛根に対する薬剤のダメージを減少し、脱毛を抑制する方法です。頭皮冷却療法では脱毛のグレード2の割合が5割に留まり、発毛までの期間が短縮されることが報告されています（Nangia J et al. JAMA. 2017;317:596-605）。

治療内容・注意事項

医療用の頭皮冷却装置 RV21-01『セルガード』を用いて頭皮を冷却します。

【治療時間】抗がん剤の治療が開始する30分前から治療終了後90分間まで

投与前
30分

投与中
40～180分

投与後
90分

①頭皮冷却開始前に頭皮を濡らし、インナーキャップを装着します。その上に冷却キャップ、アウターキャップを装着し、冷却を開始します。

②冷却開始30分後に化学療法を開始します。

③化学療法終了後も90分頭皮冷却を継続します。

※治療の途中でお手洗いへ行くことは可能ですが、治療の前にお手洗いをすませてください。

※頭皮冷却後に髪を乾かすときは、軽くタオルで拭いていただき、目の粗い櫛で整えてください。

頭皮冷却療法の費用

23,887円～67,887円（4～12回行った場合）

内訳：5,500円（税込み）/1回、1回目はインナーキャップ1個1,887円（税込み）

頭皮冷却療法の副作用

- ・頭痛 25%
- ・頭皮の痛み 16%
- ・めまい 12%

（野水ら、癌と化学療法、50（3）321-325、2023）

これらの有害事象の多くは特に治療を行わずに軽快しますが、投薬・処置が必要な場合は公的医療保険で診療を行います。

頭皮冷却療法の適応については、来院時に乳腺・内分泌外科医師にご相談ください。

※なお、本院の適応の患者さんに制限なく選択肢として提案するため、他院で治療中の患者さんへの対応はできかねます。また本院では乳がんの患者さんのみを対象として頭皮冷却療法を行っています。